



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日
東

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所
 コード番号 7060 URL <https://geechs.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	26,375	4.8	975	55.8	875	76.7	842	70.4	643	—
2025年3月期	25,162	6.0	625	72.8	495	445.4	494	499.6	49	—

(注) 包括利益 2026年3月期 654百万円(—%) 2025年3月期 △104百万円(—%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用+退職給付費用

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	62.73	62.72	22.2	11.1	3.3
2025年3月期	4.82	4.82	1.8	6.8	2.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,852	3,054	38.7	299.19
2025年3月期	7,374	2,871	37.5	267.71

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,039百万円 2025年3月期 2,765百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	744	79	△692	3,747
2025年3月期	46	△418	226	3,606

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	103	207.4	3.5
2026年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	305	47.8	10.3
2027年3月期(予想)	—	15.00	—	17.00	32.00		51.6	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,600	5.5	380	△20.2	335	△23.5	320	△25.2	208	△39.5	20.47
通期	28,300	7.3	1,090	11.8	1,000	14.2	970	15.1	630	△2.0	62.01

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	10,330,709株	2025年3月期	10,330,469株
② 期末自己株式数	2026年3月期	171,200株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	10,249,600株	2025年3月期	10,325,785株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	16,371	6.4	825	19.8	824	18.9	632	472.7
2025年3月期	15,389	8.2	688	24.0	694	16.2	110	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	61.75		61.73					
2025年3月期	10.70		10.70					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2026年3月期	6,627		3,259		49.0	319.37
2025年3月期	6,396		2,994		45.6	282.43

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,244百万円 2025年3月期 2,917百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(企業結合等関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、「日本をDX・AXでアップデートする会社」として事業を展開しております。AI技術の急速な普及や企業のDX推進によってめまぐるしく変化する社会において、これまで培ったITフリーランス・グローバル人材のネットワークやデジタル人材育成といった事業アセットを活かし、顧客企業の変革課題に向き合い伴走いたします。戦略から現場への落とし込みまでを担うDX・AX実装支援の提供と、サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社8社を含む全3事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「Seed Tech事業」の3つに分類されております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い緩やかな景気回復が見られたものの、歴史的な円安とコストプッシュ型のインフレの継続が実質賃金を抑制し、消費者の購買意欲に圧力を与えております。また、不安定な国際情勢による地政学的リスクの影響もあり、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは新たなグループ戦略に則り、事業ポートフォリオの最適化を進めてまいりました。ITフリーランスや国内外の社員エンジニアの活用ノウハウを最大限活かせるIT・DX・AI人材領域に特化した事業ポートフォリオ構成にて事業を進めております。

AI技術の急速な進化やデジタルトランスフォーメーション（DX）の進展により、企業の事業環境は劇的な変化の只中にあります。こうした中、当社グループは「日本をDX・AXでアップデートする会社」として、日本の古い商習慣やレガシーシステムをグローバル基準、さらにはその先へと導くパートナーとなることを目指しております。常に変化し続ける「未完の完成」を目指す伴走者として、日本社会をアップデートし続け、新たな経済成長に貢献してまいります。

当連結会計年度の売上高は 26,375,627千円（前期比4.8%増）、営業利益は875,689千円（同76.7%増）、経常利益は842,813千円（同70.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は643,001千円（同1191.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業（国内）>

IT人材事業（国内）は、AI関連エンジニアやPM人材の獲得を強化しつつ、事業は堅調に推移いたしました。ブランド力を活かした集客による広告宣伝費の抑制と、ダイレクトマッチングサービスが好調に推移したことが業績に寄与しました。

従前より、生成AIを活用した業務効率化に重点的に取り組んで参りましたが、現在は社内のAI教育と活用をさらに強化し、「知識集約型」ビジネスモデルの構築に注力しています。当連結会計年度においては、全社員がトップレベルの成果を再現するための統合型AIエージェント「GEECHS AI」のβ版をリリースし、知識集約と非属人化により人員増に頼らない組織作りを進めております。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は16,731,082千円（前期比8.9%増）、セグメント利益は1,397,269千円（同8.8%増）となりました。

<IT人材事業（海外）>

IT人材事業（海外）は、オーストラリアでカジュアル雇用人材やフリーランスを活用したIT人材に特化した人材関連事業を展開しているLaunch Group Holdings Pty Ltdの業績を取り込んでおります。人材派遣事業やMSP事業（包括的な人材管理ソリューションを提供する事業）を主にシドニーとメルボルンで展開しております。当連結会計年度は、経営体制の見直し、オフィス移転等によるコストの削減、高マージン案件への営業注力等を行い利益率の改善を進めた結果、黒字転換を達成いたしました。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は9,243,878千円（前期比1.8%減）、セグメント利益は33,866千円（前期はセグメント損失155,854千円）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業は、日本とフィリピンに拠点を構え、オフショア開発受託事業やフィリピンセブ島へのデジタル留

学事業、SaaS型デジタル人材育成サービス「ソダテク」の提供など幅広く事業展開しております。当連結会計年度より、「デジタル人材不足」に課題を持つ中小企業向けに「DX職-デジショク-」の提供を開始いたしました。

この結果、当連結会計年度における当該事業分野の売上高は478,674千円（前期比45.2%増）、セグメント利益は34,460千円（同504.3%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比較して520,455千円増加し6,972,575千円となりました。これは主に、現金及び預金が140,450千円、売掛金及び契約資産が382,822千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して43,318千円減少し879,465千円となりました。これは主に、リース資産が77,192千円増加した一方で、のれんが36,087千円、顧客関連資産が24,015千円、敷金及び保証金が47,754千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は7,852,040千円となり、前連結会計年度末と比較して477,136千円増加しました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比較して532,459千円増加し3,184,806千円となりました。これは主に、短期借入金が90,096千円、未払法人税等が185,307千円、預り金が236,380千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して238,857千円減少し1,612,551千円となりました。これは主に、長期借入金が250,937千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,797,358千円となり、前連結会計年度末と比較して293,602千円増加しました。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末と比較して183,534千円増加し、3,054,682千円となりました。これは主に、利益剰余金が437,270千円、自己株式が99,973千円増加した一方で、資本剰余金が70,786千円、新株予約権が61,654千円、非支配株主持分が28,843千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は37.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ140,450千円増加し、3,747,062千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、744,100千円となりました(前年同期は46,813千円の増加)。これは主に、税金等調整前当期純利益919,477千円、法人税等の支払額105,672千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は、79,287千円となりました(前年同期は418,942千円の支出)。これは主に敷金及び保証金の回収による収入101,678千円、敷金及び保証金の差入による支出54,054千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、692,155千円となりました(前年同期は226,952千円の増加)。これは主に、長期借入金の返済による支出303,549千円、配当金の支払額206,178千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出103,541千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、売上高は28,300百万円（前期比7.3%増）、営業利益は1,000百万円（前期比14.2%増）、経常利益は970百万円（前期比15.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は630百万円（前期比2.0%減）を見込んでおります。

2026年4月1日に、当社の連結子会社であるシードテック株式会社を存続会社とし、同じく連結子会社である株式会社アライヴを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。そのため、翌会計年度より株式会社アライヴが行っていた事業がIT人材事業（国内）からSeed Tech事業に変更となります。この変更を反映した業績予想は以下のとおりです。なお、当会計年度の数値はこの変更を反映した金額を記載しております。

(単位：千円)

	当会計年度 (実績)	翌会計年度 (業績予想)	対前期増減率 (%)
売上高	26,375,627	28,300,000	7.3%
IT人材事業（国内）	16,371,604	17,300,000	5.7%
IT人材事業（海外）（注）	9,243,878	10,000,000	8.2%
Seed Tech事業	852,132	1,000,000	17.4%
調整額	△91,987	—	—
営業利益	875,689	1,000,000	14.2%
IT人材事業（国内）	1,434,620	1,550,000	8.0%
IT人材事業（海外）（注）	33,866	60,000	77.2%
Seed Tech事業	△2,890	20,000	—
全社費用及び調整額	△589,906	△630,000	—
EBITDA	975,351	1,090,000	11.8%
経常利益	842,813	970,000	15.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	643,001	630,000	△2.0%

(注) IT人材事業（海外）の業績は、想定為替レートを豪1ドル=110円として日本円換算しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,606,612	3,747,062
売掛金及び契約資産	2,730,763	3,113,585
貯蔵品	101	105
前渡金	9,930	18,364
前払費用	54,552	75,629
その他	61,167	25,071
貸倒引当金	△11,007	△7,245
流動資産合計	6,452,119	6,972,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,906	5,526
車両運搬具（純額）	109	78
工具、器具及び備品（純額）	3,099	3,134
リース資産（純額）	11,232	88,425
有形固定資産合計	21,348	97,165
無形固定資産		
のれん	282,685	246,597
顧客関連資産	356,235	332,219
その他	1,176	1,000
無形固定資産合計	640,096	579,817
投資その他の資産		
投資有価証券	25,895	25,410
敷金及び保証金	134,113	86,358
長期前払費用	6,677	7,972
繰延税金資産	30,195	41,748
その他	64,458	40,992
投資その他の資産合計	261,339	202,482
固定資産合計	922,784	879,465
資産合計	7,374,904	7,852,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,247,765	1,263,640
未払金	205,181	252,329
未払費用	301,201	298,866
短期借入金	40,610	130,707
1年内償還予定の社債	26,000	21,000
1年内返済予定の長期借入金	269,744	267,132
資産除去債務	—	4,170
リース債務	67,468	50,566
未払法人税等	23,404	208,711
未払消費税等	318,731	259,687
契約負債	53,185	74,330
預り金	78,483	314,863
その他	20,570	38,798
流動負債合計	2,652,347	3,184,806
固定負債		
社債	27,000	6,000
長期借入金	1,687,298	1,436,361
リース債務	21,989	58,069
繰延税金負債	84,049	78,602
退職給付に係る負債	18,573	13,866
資産除去債務	1,857	4,639
その他	10,640	15,013
固定負債合計	1,851,408	1,612,551
負債合計	4,503,756	4,797,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,112,363	1,112,414
資本剰余金	1,062,306	991,519
利益剰余金	502,712	939,983
自己株式	—	△99,973
株主資本合計	2,677,382	2,943,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,696	△3,028
為替換算調整勘定	90,855	98,658
その他の包括利益累計額合計	88,159	95,630
新株予約権	76,664	15,009
非支配株主持分	28,942	98
純資産合計	2,871,147	3,054,682
負債純資産合計	7,374,904	7,852,040

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	25,162,448	26,375,627
売上原価	21,591,114	22,414,004
売上総利益	3,571,333	3,961,623
販売費及び一般管理費	3,075,793	3,085,934
営業利益	495,539	875,689
営業外収益		
受取利息	4,472	9,322
業務受託収入	6,000	—
受取賃貸料	8,159	3,966
資産除去債務戻入益	4,135	—
保険解約返戻金	—	4,590
その他	3,980	1,527
営業外収益合計	26,748	19,406
営業外費用		
支払利息	25,516	44,776
社債利息	116	367
為替差損	1,519	5,995
その他	600	1,141
営業外費用合計	27,752	52,282
経常利益	494,535	842,813
特別利益		
新株予約権戻入益	2,058	76,664
事業譲渡益	5,000	—
特別利益合計	7,058	76,664
特別損失		
減損損失	540,847	—
特別損失合計	540,847	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△39,253	919,477
法人税、住民税及び事業税	172,924	288,627
法人税等調整額	△92,797	△17,158
法人税等合計	80,127	271,468
当期純利益又は当期純損失(△)	△119,380	648,008
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△169,176	5,006
親会社株主に帰属する当期純利益	49,795	643,001

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△119,380	648,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,166	△332
為替換算調整勘定	21,082	6,656
その他の包括利益合計	14,915	6,324
包括利益	△104,464	654,333
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	58,911	650,472
非支配株主に係る包括利益	△163,376	3,860

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	1,112,183	1,062,126	556,174	2,730,484
当期変動額				
新株の発行	180	180		360
剰余金の配当			△103,256	△103,256
親会社株主に帰属する当期純利益			49,795	49,795
連結子会社株式の取得による持分の増減				—
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	180	180	△53,461	△53,101
当期末残高	1,112,363	1,062,306	502,712	2,677,382

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,470	75,572	79,042	68,820	192,294	3,070,641
当期変動額						
新株の発行						360
剰余金の配当						△103,256
親会社株主に帰属する当期純利益						49,795
連結子会社株式の取得による持分の増減						—
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,166	15,283	9,116	7,843	△163,352	△146,392
当期変動額合計	△6,166	15,283	9,116	7,843	△163,352	△199,494
当期末残高	△2,696	90,855	88,159	76,664	28,942	2,871,147

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,112,363	1,062,306	502,712	—	2,677,382
当期変動額					
新株の発行	51	51			102
剰余金の配当			△205,731		△205,731
親会社株主に帰属する当期純利益			643,001		643,001
連結子会社株式の取得による持分の増減		△70,837			△70,837
自己株式の取得				△99,973	△99,973
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	51	△70,786	437,270	△99,973	266,561
当期末残高	1,112,414	991,519	939,983	△99,973	2,943,943

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△2,696	90,855	88,159	76,664	28,942	2,871,147
当期変動額						
新株の発行						102
剰余金の配当						△205,731
親会社株主に帰属する当期純利益						643,001
連結子会社株式の取得による持分の増減						△70,837
自己株式の取得						△99,973
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△332	7,803	7,471	△61,654	△28,843	△83,026
当期変動額合計	△332	7,803	7,471	△61,654	△28,843	183,534
当期末残高	△3,028	98,658	95,630	15,009	98	3,054,682

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△39,253	919,477
減価償却費	114,317	53,362
のれん償却額	6,014	36,087
減損損失	540,847	—
株式報酬費用	9,902	14,919
新株予約権戻入益	△2,058	△76,664
保険解約返戻金	—	△4,590
事業譲渡損益 (△は益)	△5,000	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,450	△3,729
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	128	△4,706
受取利息	△4,472	△9,323
支払利息	25,516	44,776
社債利息	116	367
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△317,215	△309,802
棚卸資産の増減額 (△は増加)	565	△4
仕入債務の増減額 (△は減少)	83,270	16,363
未収入金の増減額 (△は増加)	58,350	3,755
契約負債の増減額 (△は減少)	△6,531	18,467
未払金の増減額 (△は減少)	△119,527	38,076
未払費用の増減額 (△は減少)	72,556	△15,691
未払消費税等の増減額 (△は減少)	28,662	△71,427
預り金の増減額 (△は減少)	6,507	214,511
その他	80,319	20,579
小計	528,568	884,805
利息の受取額	3,473	10,322
利息の支払額	△26,616	△45,355
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△458,611	△105,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,813	744,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,564	△2,306
有形固定資産の売却による収入	112	—
無形固定資産の取得による支出	△1,231	△280
敷金及び保証金の差入による支出	△22,530	△54,054
敷金及び保証金の回収による収入	17,760	101,678
保険積立金の解約による収入	—	4,590
事業譲渡による収入	—	5,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△408,370	—
その他	△2,117	24,659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△418,942	79,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	41,228	80,616
社債の償還による支出	△11,000	△26,000
長期借入れによる収入	596,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△188,626	△303,549
リース債務の返済による支出	△107,752	△83,721
自己株式の取得による支出	—	△99,973
配当金の支払額	△103,281	△206,178
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△103,541
その他	383	192
財務活動によるキャッシュ・フロー	226,952	△692,155
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,062	9,217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△143,114	140,450
現金及び現金同等物の期首残高	3,749,726	3,606,612
現金及び現金同等物の期末残高	3,606,612	3,747,062

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

共通支配下の取引等

子会社株式の追加取得

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 Launch Group Holdings Pty Ltd (純粋持株会社)

事業の内容 IT人材特化型の人材サービス事業

MSP事業(顧客の人材調達から管理までの一連のプロセスの包括的管理システムを提供する事業)

(2) 企業結合日

2025年8月29日(みなし取得日 2025年6月30日)

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

追加取得した株式の議決権比率は30%であり、当該取引によりLaunch Group Holdings Pty Ltdを当社の完全子会社といたしました。当該追加取得は、グループ会社としての相乗効果を一層高め、当グループ全体の経営効率をさらに向上させることを目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	103,541千円
取得原価		103,541千円

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

70,837千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために当社の取締役会に定期的に報告される対象となっているものです。

当社グループは子会社8社を含む全3事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「Seed Tech事業」の3つに分類されております。

前連結会計年度において、「その他」に含まれていたx-Tech事業を譲渡したことに伴い、当連結会計年度より「その他」の区分を廃止しております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

「IT人材事業（国内）」は主にITフリーランス及び正社員エンジニアと企業とのマッチングサービスを提供しております。「IT人材事業（海外）」は主に海外にて人材派遣・人材紹介等のサービスを提供しております。「Seed Tech事業」は主にオンデマンド型プログラミングスクールサービスとオフショア受託開発を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部売上高及び振替高は第三者間取引価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益 計算書 (注3)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,343,584	9,414,655	321,903	25,080,144	82,304	25,162,448	—	25,162,448
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	19,614	—	7,680	27,294	—	27,294	△27,294	—
計	15,363,198	9,414,655	329,583	25,107,438	82,304	25,189,742	△27,294	25,162,448
セグメント利 益又は損失 (△)	1,284,091	△155,854	5,702	1,133,938	△18,658	1,115,280	△619,740	495,539

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス㈱のx-Tech事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△619,740千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△629,040千円及びセグメント間消去取引9,300千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産及び負債の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結損益 計算書 (注2)
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	16,660,755	9,243,878	470,994	26,375,627	—	26,375,627
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	70,327	—	7,680	78,007	△78,007	—
計	16,731,082	9,243,878	478,674	26,453,635	△78,007	26,375,627
セグメント利 益	1,397,269	33,866	34,460	1,465,595	△589,906	875,689

- (注) 1. セグメント利益の調整額△589,906千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△607,006千円及びセグメント間消去取引17,100千円が含まれております。
2. セグメント利益の合計額と調整額の合計は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産及び負債の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

4. 地域別に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計		
売上高						
国内（日本）	15,343,584	—	321,903	15,665,488	82,304	15,747,792
豪州	—	9,414,655	—	9,414,655	—	9,414,655
外部顧客への売上高	15,343,584	9,414,655	321,903	25,080,144	82,304	25,162,448

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	計
売上高				
国内（日本）	16,656,959	—	432,526	17,089,485
豪州	—	9,237,770	179	9,237,950
その他	3,796	6,107	38,287	48,191
外部顧客への売上高	16,660,755	9,243,878	470,994	26,375,627

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	合計
9,441	11,907	21,348

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Nokia Solutions and Networks Australia Pty Ltd	3,002,522	IT人材事業（海外）

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	フィリピン	豪州	合計
7,733	11,097	78,334	97,165

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Nokia Solutions and Networks Australia Pty Ltd	3,216,607	IT人材事業（海外）

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	
減損損失	—	540,847	—	540,847

(注) IT人材事業(海外)において、有形固定資産について減損損失8,788千円、無形固定資産について減損損失51,994千円、顧客関連資産について減損損失480,064千円を計上しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	
当期償却額	6,014	—	—	6,014
当期末残高	282,685	—	—	282,685

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	Seed Tech 事業	
当期償却額	36,087	—	—	36,087
当期末残高	246,597	—	—	246,597

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	267.71円	299.19円
1株当たり当期純利益	4.82円	62.73円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	4.82円	62.72円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	49,795	643,001
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	49,795	643,001
期中平均株式数(株)	10,325,785	10,249,600
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	3,915	2,507
(うち新株予約権(株))	(3,915)	(2,507)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2017年3月29日開催の取締役会決議による新株予約権1種(新株予約権の数33個) 2018年3月29日開催の取締役会決議による新株予約権1種(新株予約権の数1,469個) 2021年8月26日開催の取締役会決議による新株予約権2種(新株予約権の数810個) 2023年1月26日開催の取締役会決議による新株予約権1種(新株予約権の数460個)	2021年8月26日開催の取締役会決議による新株予約権1種(新株予約権の数200個) 2025年6月27日開催の取締役会決議による新株予約権2種(新株予約権の数2,800個)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,871,147	3,054,682
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	105,606	15,108
(うち新株予約権(千円))	(76,664)	(15,009)
(うち非支配株主持分(千円))	(28,942)	(98)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,765,541	3,039,574
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	10,330,469	10,159,509

(重要な後発事象)

(連結子会社間の吸収合併)

当社は、2026年4月1日に、当社の連結子会社であるシードテック株式会社を存続会社とし、同じく連結子会社である株式会社アライブを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

①結合企業

名称	シードテック株式会社
事業の内容	IT人材育成事業、DX職-デジシヨク-事業、開発事業

②被結合企業

名称	株式会社アライブ
事業の内容	ITソリューション事業、IT技術者派遣事業、受託開発事業

(2) 企業結合日

2026年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

シードテック株式会社を存続会社、株式会社アライブを消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

シードテック株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

営業ノウハウの共有による競争力の強化、重複業務の統合を通じた業務効率の向上およびコスト削減を行うことで、収益基盤の強化を図るため、本合併を行うことといたしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施しております。